

その他の卸売業におけるその他の装置、設備を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	14~15	会社事務所内で椅子から立ち上った時に後の机の脚に躓いて転倒したものである。	62	10~29
2	11~12	倉庫でタンスの修理の為、タンスの角度を変更した際に手を滑らせてしまい、左中指の第一関節の上に落下し、指を打撲した。さらに落下時に咄嗟に手を引いた為、指の皮が捲れて出血した。	67	1~9
3	11~12	施設敷地内のビニールハウス前で木材を軽トラックに運搬中、足元の雪が沈み体のバランスを崩して左膝を捻って転倒し、歩行が困難となった。	41	—
5	12~13	麺コーナーで店長が冷蔵庫内の食材を取り出そうと扉を開けた時に、扉の反対で後向きで立っていた被災者の右脛に接触し、転倒した際に右脛、右膝に打撲、擦り傷を負った。	45	1~9
6	8~9	工場内で、ラックに積んだ原卵を通常どおり移動中、本人の不注意により、鶏卵パック詰め機械に左肘が接触した為、ラックに引っぱられて左手首が捻じれ、左手を骨折した。	70	10~29
7	14~15	弊社、第2倉庫内で、フォークリフトで2段（1m60cm）の重量棚の上へ登り、保管していた未使用の段ボール函を運び出す作業を行っていた時、後ろ向きで荷を引っ張ってリフトに戻ろうとした時に、足を踏み外し、棚上から転落、地面のコンクリートに後頭部を強打した。	42	30~49
		事業所内の流し台（シンク）下の水道管が破裂し、それを止めようと流し台の下にもぐり、水道管を手で押さえたときに水圧が強く、手を伸ばしたときに、ステンレ		1~

7	6~7	ス台の角で肋骨を強く打った。そのときは痛みが分からず、2時間位後に痛みを覚えたが、ただの打撲と思い我慢していた。しかし、痛みが引かないため1週間後に病院に行き、肋骨2ヶ所骨折と診断された。	58	9
9	16~17	支店敷地内にて発生。事務所から倉庫へ書類入りダンボールを運んでる途中、電話コードにつまずき転倒し、左大腿骨転子部を骨折。	56	30~49
9	15~16	工場内でプロパンボンベの付属品を取る作業中に、突然火のけのない所で引火して負傷した。	49	1~9
10	1~2	2段ベットの上段で、仮眠中、寝返りをしたところ、ベットの落下防止柵が無い側から（ベット190cm壁70cm）、頭から落下した。	67	100~299
10	7~8	仕事を始める準備段階において、女子トイレ内の換気を行うために、自身の背丈では届かない窓のロックをジャンプして解除しようとした際に、ロックの隙間に指が挟まってしまい、自分の体重がそのまま掛かった状態となった為、左手人差し指を骨折した。	52	100~299
11	8~9	入館し2F女子更衣室に入り自分の靴を脱いでロッカーに向かおうとした際に、自分の靴に躓いて転倒した。その際ブチッと音がした。※更衣室入口、靴を脱ぐ所には段差はない。	47	50~99
11	18~19	閉店作業で玄関戸の施錠確認中、ロールカーテン下の重り用の棒に足を引っ掛けて転倒し、右膝と左肩を負傷した。	66	50~99
11	7~8	一泊二日の予定で商品プレゼンの為、出張中宿泊先ホテルにて朝起床時、そのベッドが通常より高く、寝ぼけて足を踏み外し転倒し、脇にあったテーブルの角で腰を殴打し骨折となる。	55	1~9
12	13~14	旧館2階の倉庫で商品片付け中に、高い商品棚から低い商品棚に移動するとき、低い商品棚の上部にある柵につかまるのに失敗し（90cm位離れた所にある）、転落した。その際、低い柵に立て掛けてあった梯子に自分の胸の左側を激しく打ちつけ	70	10~29

て、転落した。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html